

Kuki



市民と市政をつなぐ情報紙



広報くき

12

2025 (令和7年)
No.297



写真：アメリカ合衆国オレゴン州
にて（赤津庵さん提供）

10 KUKI × ROSEBURG
TH ANNIVERSARY

久喜市・ローズバーグ市
姉妹都市提携10周年

絆は国境を超えて

久喜市・ローズバーク市
姉妹都市提携10周年

絆は国境を超えて

久喜市とアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーク市が絆を深め、姉妹都市となってから今年で10周年。この間、多くの学生や市民がお互いの国を行き来し、言葉の壁を超えて心を通わせてきました。約8,000km離れたまち同士の絆がこれからも末永く続いていくことを祈り、これまでの歩みを振り返るとともに、交流事業に参加した方の声をお届けします。

ローズバーク市との交流が始まったのは、遡ること40年前。ローズバーク市内の小学校の先生が、教育視察のため菖蒲中学校を訪れたことが最初の縁でした。その後、教育分野を中心に交流を深め、旧菖蒲町との間に姉妹都市の提携協定を締結。平成22年の合併後も交流は続き、平成27年には久喜市として改めて姉妹都市提携を結びました。毎年お互いの訪問団（中学生・成人）を交互に派遣しており、令和7年はローズバーク市から13人の中学生等のホームステイを受け入れ、久喜市から22人の成人を派遣しました。旧菖蒲町の時代を含め、これまでローズバーク市に派遣した人数は754人を数えます。



About the City of Roseburg ローズバーク市のプロフィール

ローズバーク市はオレゴン州南西部に位置し、緯度で言えば日本の札幌市付近にあたります。地中海性気候で夏季は乾燥して涼しく、冬季は温暖で雪はあまり降りません。小高い山々に囲まれた雄大な森林では、野生の鹿や珍しい野鳥を見ることができると、豊かな自然環境に恵まれています。その爽やかな気候と大自然から、キャンプや別荘地としても人気があります。

人口	24,258人 (令和7年11月現在)
面積	約27km ² (旧菖蒲町とほぼ同じ)
日本との時差	-17時間 ※サマータイム時は-16時間
産業	農業（ぶどうなど）、製材業
特産品	ワイン、木工品など



写真：オレゴン州のキャンプ場にて

KUKI × ROSEBURG
10TH ANNIVERSARY

これまでの歩み

昭和60年 ローズバーク市の小学校の先生が菖蒲中学校を訪問	昭和62年 ローズバーク市から初めて中学生を受け入れ	昭和63年 菖蒲町から初めて中学生を派遣。以降、中学生の派遣と受け入れを毎年交互に実施	平成5年 「しよぶ・ローズバーク協会」設立（現久喜市・ローズバーク協会） 姉妹都市協定締結	平成6年 成人の派遣・受け入れ開始	平成15年 姉妹都市協定締結10周年 両市にて記念植樹を実施	平成22年 合併により新久喜市誕生（交流事業は継続）	令和2～4年 久喜市・ローズバーク市姉妹都市協定締結	令和5年 新型コロナウイルス流行のため派遣・受け入れ中止（メッセージ動画を配信）	令和7年 派遣・受け入れ再開	令和7年 姉妹都市協定締結10周年 両市にて記念植樹を実施
----------------------------------	-------------------------------	--	---	----------------------	--------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---	-------------------	-------------------------------------



- ▲ローズバーク市の風景
- ①中心部の街並み
 - ②市内を流れるサウス・アンプクア川
 - ③昔から製材業が盛んで、「Timber Capital of the Nation」（国の木材の首都）と呼ばれる
 - ④市内の大学構内にもぶどう畑とワイナリーがあり、自家製ワインが作られている
 - ⑤毎年開催される無料の野外音楽フェス



▲記念植樹（左：久喜市内、右：ローズバーク市内）



◀久喜市・ローズバーク市姉妹都市提携10周年記念盾



▲メッセージ動画（令和4年）



▲菖蒲中でのうどん作り



▲成人訪問団派遣（第1回）



◀菖蒲町・ローズバーク市姉妹都市協定締結調印式（ローズバーク市にて）

In JAPAN

ローズバークの生徒に
インタビュー！
Interview with Roseburg students!インタビュー
動画公開中！

In the USA



Forever Together in Our "Friendship and Understanding"

私たちの「友情と理解」は永遠に

久喜市・ローズバーク協会

会長 平澤香さん

Kaoru Hirasawa



ローズバーク市との交流の魅力は、語学だけでなく、人とのつながりや文化の違いを体感することができるホームステイにあります。豊かな大自然に育まれたローズバーク市での日常生活を通して、あらためて日本文化や自分自身を深く見つめ直す貴重な機会となります。コロナ禍で人的交流は一時中断されましたが、30年以上にわたって培われた両市民の「友情と理解」をスローガンにして、再開することができました。

この交流は、中学生にとっても将来の夢や希望の扉を開くきっかけになります。10周年を契機に今後もさらに両市民の絆を深め、久喜市民の誇りでもある、この交流事業へのご支援とご協力をお願いするとともに、真の国際交流を実感していただけたらと思います。

Roseburg Sister Cities, Inc.

ローズバーク姉妹都市協会

会長 ジャネット・
ジョンストンさん
Janet Johnston

久喜市との姉妹都市関係を10年間継続できたことは大変幸運なことで、ご支援くださった久喜市に深く感謝申し上げます。菖蒲町の時代から30年以上にわたる交流を通して友情が育まれ、忘れられない思い出がたくさん作られてきました。中には人生が変わったという方もいます。参加者からは、久喜市の皆さんは親切でフレンドリーで、ホームステイにより日本の日常生活に触れたことが最高に楽しかったという声を聞きます。

ローズバークの学生や大人が訪問する際は、ぜひ受け入れをご検討ください。また、ぜひローズバークにお越しいただき、私達のおもてなしと地域の自然をお楽しみください。お互いに多くのことを学び、友情と理解を深められることを願っています。（和訳文）



中村勇雅さん Yuga Nakamura (写真左)

中学生の交流事業に参加
令和6年派遣、令和7年受け入れ

昨年Jackの家にホームステイし、今年は受け入れ側としてJackを迎えました。1年ぶりの再会に少し緊張しましたが、実際に会うと喜びと楽しさになりました。前は英語がうまく話せず悔しい思いをしましたが、今回は上達を実感し、自分の気持ちを伝えることができました。サッカーやゲームなど共通の趣味を通して、言葉や文化の違いを越えて友情を深めることができました。

この2年間で、挑戦することの楽しさ、そして勇気を出して一歩踏み出せば新しい世界が広がることを知りました。いつかまたJackに会う日まで、勉強やサッカーに励みながら、新しいことにも挑戦していきたいです。



小島比ろ子さん Hiroko Kojima (写真右)

成人の交流事業に参加
令和7年派遣、過去複数回受け入れ

今回ローズバークを訪問し、警察署、消防署、中学校、そして現地企業の見学をさせていただきました。どの施設でも職員の方々が温かく迎えてくださり、地域社会を支える仕事への誇りと責任感を強く感じました。特に警察署や消防署では市民の安全を守るための設備や訓練体制の整備に感銘を受けました。

中学校では、こども達が自分の意見を積極的に発表しており、自由に活発な学びの姿勢が印象的でした。会社見学では働きやすい環境を構築するための工夫や効率的なシステムを学び、日本との違いを実感しました。訪問を通じて文化や考え方の違いを理解し、国際的な視野を広げる貴重な機会となりました。

姉妹都市提携10周年記念

パネル展示

12月1日(月)～19日(金)

市役所本庁舎ロビー

- ▶ 過去の交流活動の写真
- ▶ 交流事業オリジナルTシャツ
- ▶ ローズバーク市からの贈り物 など